

第4回村上市立小・中学校望ましい教育環境整備検討委員会 会議録（要約版）

会議名	第4回村上市立小・中学校望ましい教育環境整備検討委員会
日時	令和4年8月2日（火） 9:30～11:40
会場	村上市生涯学習推進センター 2階 大・中会議室
出席委員	山口委員 木村委員 村山委員 五十嵐委員 本図委員 丹羽委員 会田委員 佐藤委員 小田委員 斎藤委員 剣持委員 森委員 遠山委員 富堅委員 松田委員 仙田委員 貝沼委員 中野委員【委員18名】
欠席委員	船山委員【委員1名】
オブザーバー	横山教育長職務代理者 大滝教育委員 板垣教育委員 小川教育委員【4人】
事務局	遠藤教育長、渡辺学校教育課長、仙田管理主事、鈴木指導主事、倉町指導主事 今井参事 浅野村上教育事務所長、百武荒川教育事務所長、本間山北教育事務所長、 園部学校教育課副参事 阿部主任【事務局11人】
事務局	1 開会 本日の委員会の成立について、委員総数19名のところ、半数以上の出席により村上市立望ましい教育環境整備検討委員会条例第6条第2項の規定に基づき、本日の会議は成立することを報告します。
委員長	2 委員長挨拶
事務局	3 報告
事務局	< 「（1）教員数調査表」説明…資料11 >
事務局	< 「（2）村上市の将来の推計人口について」説明…資料12 >
事務局	4 議事 < 「（1）答申作成に向けての意見集約について」…資料13 > 資料13を使って説明
委員長	議事 意見を集約した資料13をベースに、答申に向けた骨格を話し合っていく必要があるだろうと思います。 村上市が示した学校規模に満たない小学校について確認しますと、1学年2学級となっているのは、村上小学校、村上南小学校、瀬波小学校、保内小学校、神納小学校です。1学年20人未満の学年があるのは、岩船小学校、金屋小学校、平林小学校、小川小学校、朝日みどり小学校、朝日さくら小学校、さんぼく小学校です。朝日みどり小学校は令和5年度から、小川小学校は令和9年度から複式学級が発生することが想定されます。また資料12により令和17年度には児童生徒数が現在の人数の75%程度に減少することが想定されます。 これまでの委員会の中で現在の人口数により把握できる児童数以降、もう少し将来を見据えて答申を検討する必要があると考えます。 まずは、小学校の在り方についての意見をお願いします。
委員	平成28年1月の答申については守るべきであり、通学時間の目安を60分以内とすることについては、特に守るべきと考えます。しっかりと睡眠時間、朝食の時間を確保することが教育環境として重要だと思います。通学時間はなるべく短くするという配慮が必要と思いま

	<p>す。</p> <p>また、旧市町村を超えた統廃合は行わないことについても、守るべきと考えます。自分たちの生まれたところで、地域の文化・伝統を学ぶことはとても重要と考えます。</p> <p>3つ目は、学童保育所にも配慮が必要と思います。統廃合によって学童保育所が遠くなり仕事を辞めざるを得ない事例もありました。やはり学校の所在地は重要と思います。</p> <p>その他統合に係る費用、閉校式開校式に費やす経費を数年後必要とするのであれば、統廃合後は当分の間、新たな統廃合はない中で検討すべきと思いますので、各地区に1校ずつの小中学校とする統廃合はやむを得ないのではと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>今回は、皆様ご意見を述べるだけでなく、その意見に対してどうなのか、委員の皆さんからも聞いていきたいとこんなふうに思います。</p>
委員	<p>基本的に通学時間が短いことは理想的と思います。また、旧市町村を超えた統廃合は行わないことにはあまりこだわりません。ただし一律的な統廃合は望ましくないと思います。山北地区は、統廃合により、小学校1校、中学校1校になりましたが、例えば朝日地区の学校との統合は、通学時間を考慮すると厳しいと感じます。</p> <p>村上地区、荒川地区、神林地区においては、地理的に隣接していますから、将来的なことを考えれば、統合もあり得るのではと考えます。60分の通学時間を守りつつ地域の実情により考えるのも一つの手法と思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>地理的なことを考えて一律ではなく、旧市町村にこだわらずに検討することも必要という意見になるかと思います。</p>
委員	<p>通学時間が短いことは理想的ですが、旧市町村の地理的状況を考えて、旧市町村境界付近、例えば岩船小学校が統合すると考えると、村上小学校、瀬波小学校よりは、神納小学校が地理的には近いと言えます。</p> <p>また、地理的には少し遠くても、児童生徒の収容能力や教室に余裕がある等の状況を含め検討する必要があると考えます。</p>
委員長	<p>これから先を考えたときに、やはり児童生徒が減少していくような地域については、旧市町村にとらわれず、山北地区については近隣の学校と相当な距離があることを考慮しなければならないという意見です。</p>
委員	<p>以前、運動部活動の大会運営では、同じ神林地区でも別の地区大会に参加せざるを得ない状況がありました。</p> <p>小学校が一緒でも、進学する中学校が別になるようなことは望ましくないと思います。</p>
委員長	<p>そういったことにも考慮すべきということになるかと思います。</p>
委員	<p>児童生徒数の減少を考えると、統廃合について総論としては賛成ですが、例えば平林や神納という地名が校名からなくなることに抵抗を感じる方々があり、地名に対するこだわりが強いことも考慮すべきと考えます。そういった意見が多くなるのが危惧されるところです。</p>
委員長	<p>仮に統合を進めるにあたっては、地域住民の気持ちは十分考慮すべきであろうと思います。</p>
委員	<p>山北地区の小中学校の児童生徒のほとんどがスクールバスでの通学になり、地域の関わりが非常に希薄になっていることを実感しています。</p>

委員長	<p>旧市町村を越えた統合となると地域の中で今のコミュニティースクールとか、そういった関わりというのは、非常に気になるところだと思います。</p>
委員	<p>答申作成に向けての意見集約の小学校の項目に記載されているとおり、統合しても地域を学ぶ時間を設けること等が大事になるという意見です。</p>
委員長	<p>地域との関わりを大事にさせていただくことを前提にするのであれば、統合への取り組み方も、工夫できる場所があると思います。</p>
委員	<p>前回までの委員会で、地域との繋がりは、統合しても学んでいく機会を設けることが可能という意見もありましたがいかがですか。</p>
委員	<p>地域との繋がりは非常に大切なことだと思っています。現在どの学校でも、地域について、地域の教材について、総合的な学習の時間等を中心に学習していますが、目的に沿った良い学習に取り組んでいると思っています。</p>
委員長	<p>地域の方からも地域の伝統文化を学ぶ機会を提供してほしいとの要望もあり、そのことを考えたときに、旧市町村という括りは、その地域を学ぶためには望ましいという思いは持っています。</p> <p>一方で報告の中での説明された児童生徒数の減少等を、改めて見てみると、将来的には、旧市町村を超えた統合であったとしても、学校としては、教育課程の編成の中で、各地域の文化を学ぶことで、教育活動を考えていくということが重要だと思っています。</p>
委員	<p>これから中学校についても意見を頂戴しますが、これまでの資料の中で、1学年2学級の中学校は村上第一中学校、村上東中学校、荒川中学校、神林中学校、朝日中学校ですが、1学年2学級が令和16年度まで保てるのは、村上東中学校だけの見込みとなっています。岩船中学校、山北中学校は、現在全学年1学級です。朝日中学校は、令和13年度から全学年1学級となることが想定されます。</p>
委員長	<p>こういったことを受けて、中学校についての意見をお願いします。</p>
委員	<p>中学校では、部活動の問題も生じてきます。スポーツ庁では運動部活動、文化庁でも文化部活動の地域移行を検討しています。現在神林地区は、地域総合型スポーツクラブ希楽々の運営により運動部活動の一部を地域移行している状況です。</p>
委員長	<p>先般、岩船中学校の校長先生の話聞く機会があり、部活動の生徒数が減って、例えばソフトテニス部は3年生を含めても3人しかいない状況です。生徒数は減っていますが、部活動は継続したいと考えており、地域移行の中で、生徒が希望する部活動に取り組む状況を考えていきたいというお話をされていて、そういう部活動を運営可能な機関との繋がりをつくっていくことが今後の部活動の形態になっていくと思われます。</p>
委員	<p>中学校になってくると今のご意見のように、旧市町村の枠を超えたご意見もあるようです。</p>
委員長	<p>部活動についてですが、希望する部活動がないため、やむを得ずいわゆる帰宅部になっている状況があります。また、進学校に希望する部活動がないため、学区外通学している状況もあります。部活動だけで、統合等を考えるのは無理がありますが、一つの要因として捉え、旧市町村の枠で考えることは難しい状況かと思っています。</p>
委員	<p>現在部活動は、人数が少ないため複数校での合同チームでの大会参加という状況もあります。</p>
委員	<p>以前、委員会で職員数の関係から、1学年1学級では学校運営は難しい状況であり、旧市町村にはこだわらない統合が必要であると発言しましたが、現在も全く変わっておりません。</p>
	<p>部活動の件も、各地区の総合型スポーツクラブが中心となって、中学校区毎に動き始めていると</p>

	<p>ころです。</p> <p>来年から3年間かけて、少なくとも休日部活動は全て地域に移行しようということで、計画が進んでいます。</p> <p>とりあえず、村上第一中学校は、村上東中学校と合同の部活を増やししながら、徐々に地域移行していこうと考えております。</p>
委員長	<p>部活動を2校あるいは複数校で、合同部活動としてすることで地域移行する、そのような現状との意見です。</p>
委員	<p>中等教育学校もあり、中学校の場合は旧市町村の枠にこだわらず、適切な統合になるようにするのが良いかと思えます。</p>
委員長	<p>中学校の統合は、旧市町村の枠というのはなくてもいいのではないかとの意見ですが、地域によっては状況が違ってくるのではと思います。</p>
委員	<p>山北地区は他の地区の中学校に比べてかなり生徒数が少ない状況です。部活動もままならなくなっており、希望する部活動自体がないという現状があります。</p> <p>ただし、他地区の中学校と統合すると考えたとき、部活動も他校と一緒に活動させたいという思いはありますが、通学時間等もあり、現実的ではないと考えます。</p>
委員長	<p>今ほどの意見を受けていかがでしょうか</p>
委員	<p>山北に住んでいると、山北の伝統や文化を大切にしている、山北の児童生徒が朝日地区等他地区で学ぶことが良いことかなと疑問を持っていましたが、他の委員の意見を聞くと他地区で学ぶことへの違和感はないようなので、通学時間60分以内を堅持するのであれば旧市町村を超えての統合も止む無しと感じました。</p> <p>中学校に関しては、一つの中学校になったことで、遠距離通学をしている生徒が多くいます。なので、旧市町村を超えて他の地区と統合することは難しいと思います。</p> <p>山北以外の地域であって、60分以内で通学できるのであれば、複数校が統合しても、そのことで、施設の費用負担が少なくなるのであれば、これから生徒数はどんどん少なくなることも考えると、ひとつの手法かなと思います。</p>
委員長	<p>60分の通学時間を堅持できるのであれば、旧市町村を超えての統合もあっていいのではという意見として承りました。</p>
事務局	<p>60分の通学時間というのは、スクールバスでの通学時間ですか。</p>
委員	<p>60分は、JRを含め一番早い通学方法になります。</p> <p>概は、スクールバスを利用した通学時間となると考えます。</p> <p>中等教育学校では、山北方面からJRを利用して通学している生徒がおりました。また、小国方面や新潟市方面から通学している生徒もおりました。</p>
委員長	<p>情報提供ですが、参考になろうかと思えます。</p>
事務局	<p>事務局では、この60分の通学時間についてどのようにとらえていますか。</p> <p>前回の諮問に対して、60分以内の通学時間と答申したのは、やはり身体に対する負担や、学校到着後の勉強意欲への影響等を考慮してのことと思います。</p>
委員長	<p>通学時間についてもご意見いただけたと思います。</p>
委員	<p>以前の委員会にて、中学校で大規模校を作ってはいかがとのご意見をされた方がおり、小学校の成長過程と中学校の成長過程が大分違いますし、中学生になれば成長過程を考慮しても大規模校は</p>

委員長	<p>可能だという思いもありますので、委員の意見を少し聞きたいと思います。</p> <p>要するに大きく先を見越して中学校を大きな拠点校みたいに作って、運営していけるのではないかというご意見があったように思います。</p>
委員	<p>他にも、村上独自のサテライト校方式という意見もありました、拠点校として大きく生徒を集めた中学校にするという案について、皆さんはどう思いますか。</p> <p>前回の統合で朝日地区は一つの小学校に統合したらどうかという意見もあったようですが、財源の捻出ができずに収容可能な校舎を建設できなかったということもあるので、結局先立つものがないと実現しない話ですが、理想で話をさせてもらおうと、大規模な中学校があつてそこに、村上地域の子供たちが集まって勉強すれば、生徒数が確保でき、教員の数も確保できるし、部活動に関して単独校でのチームがつかれるという利点があると考えます。</p> <p>生徒の部活動のことも考えるとやはり、規模を一つにまとめた学校が存在したほうが、生徒の将来の選択肢が広がると考えます。</p>
委員長	<p>一つというのは財政的な事情は抜きにしてのご意見なんだろうと思います。</p>
委員	<p>今の委員のお話を聞いて思いましたが、資料12にもあったとおり、村上市の人口がどんどん減少して行くのであれば、大規模中学校を建てたとしても、20年程度経過すれば生徒数は半減してしまうことも危惧されますが、大規模中学校を建設することで、村上市外から中学生が流入してくる、魅力的な学校づくりができれば良いと思います。</p>
委員長	<p>この件については地域性も重視して確認してくださいとの意見もあったことを付け加えさせていただきます。</p>
委員	<p>委員の皆さんの意見を聞いて感じたことですが、大規模校を作る意見がありましたが、現状、支援学級に通う発達障害の児童生徒がいますが、今後、児童生徒数は増えてくると思います。そのときに大規模校で、そういった児童生徒に十分な対応ができるかという不安があります。今現在も介助員の人数が足りなくて、対応しきれていないと感じることがあります。</p> <p>こうしたことも、もっと考えていかなければいけないと思っています。</p> <p>また、先ほどの学童保育所について意見がありましたが、学童保育所への入所を待機している児童もいます。よって安心して児童を預けられる施設を充実させてもらいたいという保護者の意見も多く聞いています。</p>
委員長	<p>仮に統合していく場合に、学童保育所を充実させてもらいたいこと、発達障害の児童生徒に対して十分に対応できる支援体制なども大切にしていく必要があります。</p>
委員	<p>大規模校の建設の主旨について十分理解はしておりますが、建設したとしても、通学できない生徒が生じることが想定され、そのために今ある中学校を残す必要も生じ老朽化していくため、そういったことが課題になると思います。</p>
委員長	<p>統合と老朽化している施設ともかかわってくると思います。</p> <p>大規模校への建設的な意見や問題点の意見を頂戴しましたが、事務局ではどのような考えですか</p>
事務局	<p>大規模校については委員の言われるとおり、メリット、デメリットはあると感じております。</p> <p>ただ新しい学校を建設することに関しましては、財政面での負担が難しいこともあり現状厳しいと事務局では考えております。</p>
委員長	<p>統合についてのメリットのご意見いただきました、今後統合の方向で協議するときは、こうした</p>

委員	<p>意見を含めての検討になるかと思いますが、ご意見の方はよろしいですか。</p> <p>村上市は、徐々に人口が減少しているわけなので、大規模校は案としては一つですが、大規模校のデメリットとして、大規模校に行けない、通えないとなるとどうしても転出ということにも繋がります。</p> <p>転出をしてしまうと、少ない人口がさらに減少することになりますので、保護者にとって望ましい教育環境が整わないのであれば村上市に住む必要がないと考えますと、仕事の都合もあるかもしれませんが、転出ということが起きれば、村上市から出て行ってしまって、なかなかその教育環境に止まらない状態が進んでいくと、その生徒の将来的な就職の選択肢も狭まってしまうとなれば村上市に戻らない、戻れない方が増えて人口が先細りになっていくのではないかと感じます。</p> <p>商工会議所に所属して事業をしています。新規で事業を起こす方というのはすごく少ないので、会員も目減りしています。経営者や従業員も老齢化していくので、新しい人がいない分、45歳以下が所属する青年部もメンバーが減っております。</p> <p>増やせばいいといってもそもそも仕事を始める人がいない環境になってきてしまっており、そういった生徒たちの教育の環境を整えるにあたって、地域性はもちろん大事ですが、そこに居づらくなってしまうと転出してしまおう人が発生するため、人口流出は避けたいというのは皆さんの意見を聞いて思いました。</p>
委員長	<p>今のご意見も、統合を検討する上で出てくるということ。</p>
事務局	<p>事務局の方で、今までの意見を取りまとめて次回提示をお願いします。</p>
委員長	<p>委員の意見の取りまとめを行って配布したいと思います。</p>
委員	<p>まず村上市が示した学校規模に満たない小学校、中学校の方について今後どうするかということについての、委員会としての骨格は出されたとは捉えています、条件など詳細については、第5回委員会にて、協議して行こうと思います。</p> <p>次に学校施設整備について意見ををお願いします。</p> <p>確認です。発達障害の児童生徒の支援について、また、ソフト面から言えば、教職員の労働環境がどうなのかなども望ましい教育環境の検討に必要と思います。</p>
委員長	<p>例えば統合という骨組みができて、そういう方向で答申案が作成されるとしたら、今委員が言ったことも大切にしていける必要があるとの意見も出てくると思います。</p> <p>そのことを、次回答申の骨格を作った後で協議いただこうかと考えております。よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
委員長	<p>それでは、学校施設整備について、ご意見をいただこうと思います。</p> <p>学校施設と調理場を分けて、ご意見いただこうかと思います。</p> <p>前回までのご意見の中には長寿命化により建築後70年後、80年後まで使用期間を延ばしたとしても部分改修は、学校を使用する上で絶対必要になってきます。</p> <p>教職員児童生徒の安全が最優先なので、統合を検討し、必要な改修維持費を捻出することも検討してはどうかというご意見もありました。</p> <p>それから財政的に毎年多額の費用の捻出が必要ですが、捻出が難しいのであれば捻出する状況を作り、持続可能な状況を継続させる等答申作成に向けての意見集約の資料に記載されているものもあります。</p>

<p>委員</p>	<p>こうした意見から、学校施設については、どのようにとらえていけばいいか、ご意見いただけますでしょうか。</p> <p>学校にある校舎や体育館の色々な施設を含めて、基本的にあるものを有効に使うという意見になると思います。</p> <p>やはり全て新しくすれば良いという話にはならないと思いますし、財政的な面も含めてそう考えるべきだと思います。先ほどの大規模学校を検討することにおいても、全てを新築するという考え方は現実的ではなく、村上市の財政を考えれば、当然のことであって、既存のものに増築をして対応していくという考え方が基本的とっておりますので、すべてが新しくなれば良いという話にはならないと考えます。</p> <p>児童生徒、教職員にとってはすべてが新しくなることが望ましい環境かもしれませんが、財政面から考えれば、やはり最大限有効利用していくのが良いと考えます。</p> <p>それから以前の委員会にて、空き教室の件もお話を申し上げましたが、やはり空き教室を有効に利用しているという考え方で行くべきであり、現在、別目的で利用していますという話だけではないと思います。そういう意味で、統廃合が仮にあったとしても、最小限の増改築にすべきと考えていくべきであり、児童生徒の安全性に問題があるというものは、速やかに対応すべきと思います。繰り返しになりますけれども、現在あるものを最大限の有効活用、これがまず一つの基本的な考えだろうと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>前回の委員会でも同様の意見が出されていると思います。最大限に有効活用ということもありますが、事務局からの説明がありましたように、修繕がどうしても必要になる状況もあります。</p>
<p>事務局</p>	<p>事務局では、修繕に対する逼迫性はどのように考えていますか。</p> <p>前回の委員会でもお話させていただきましたが、健全性と劣化状況等について、皆様にご説明をさせていただいたところでもあります。</p> <p>資料の中で、各学校の棟ごとに色分けされて、AからDランクとして示しており、やはりCやDと示したところにつきましては、早急に対応していかなければならないと認識しております。よってCDランクのところを早急に改修が必要ということで進めていきたいと考えておりますし、資料に記載はありませんが、トイレの和式から洋式化の改修工事も必要です。蛍光灯のLED化も、早急に進めて行く必要があります。ただ今説明したことを優先的かつ計画的に、改修していきたいと考えております。</p>
<p>委員長 事務局</p>	<p>結構逼迫した状況であると考えてよろしいですね。</p> <p>はい。</p>
<p>委員長</p>	<p>有効活用すべきとのご意見ありましたが、現実的に修繕が必要となっている状況もあり、今後統合を検討する上でのご意見いかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>事務局として、緊急性のある学校はどこでしょうか。</p> <p>緊急性を必要とする学校は、やはり建築年数の古い学校です。具体的には村上第一中学校、村上小学校、村上南小学校、岩船小学校などが施設自体の改修が必要になる状況です。</p>
<p>委員長</p>	<p>具体的に学校名が出てきたとすると、今後の検討すべき構図も見えてくると思っております。</p> <p>その他施設改修について委員の意見をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>山北地区だけ申し上げて恐縮ですが、先ほどの資料を確認すると、児童生徒数は、七、八年で約半数近くになる見込みです。</p>

	<p>現在、山北地区の小学校、中学校はそれぞれ独立して校舎がありますが、校舎を一緒に使ったらどうか。同じ校舎を小学生、中学生と一緒に使用しても良いと考えます。こうしたことを、先の将来を見据えて構想を立てたら良いと、山北地区はもうすでにそういう状況にあると思っております。小中一貫校とは制度が違い、いわゆる施設として同居するということになります。</p> <p>児童生徒数の減少により空き教室が増えて、小中学校の生徒児童が一緒に校舎を利用する時代に山北地区は来ていると言えます。同居する方向で、校舎の設備改修も考えていくべきであると思います。他の地区の方については、実態を承知してないので検討すべきかわかりませんが、少なくとも山北地区は同じ校舎を利用することを検討する状況にあると思います。</p> <p>そうしたことでの有効利用も一つの選択肢だと思います。</p>
<p>委員長 委員</p>	<p>私は以前佐渡に勤めたことありますが、そこでは小中学校がひとつの校舎を利用していました。前回の統合のときですが、望ましい教育環境を協議して、統合の対象校は事務局が望ましい教育環境整備計画方針により提案しました。また、統合後、利用する校舎は、地元説明会にて地域住民の意見を聞きながら決めた経緯があります。</p>
<p>委員長</p>	<p>また、先ほどの提案は、小中一貫校の中でも、いわゆる施設一体型の校舎となります。</p> <p>これは、一つの統合の方法、施設整備では、一つの校舎を利用していく手法、これは山北地域にだけ当てはまるのかもしれませんが、こうしたことも委員会で提案されたこととして協議すべき事項と考えます。</p>
<p>委員</p>	<p>小中学校で一つの校舎を利用する手法には、私も賛成します。</p> <p>ただ、小中学校どちらかの校舎を使う場合、児童または生徒の体格に校舎が合わず、結局、校舎そのものを改築する状況が想定されますが、一緒に使用するにあたって、小学校、中学校それぞれの基準があるように思いますが、わかりましたら教えてください。</p>
<p>事務局 委員長</p>	<p>基準については、把握しておりません。</p> <p>現実として一緒に使用しているケースもありますから、基準については次回報告をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>学校施設整備についても、貴重な意見を頂戴しました。</p> <p>もし、可能であれば、統合のパターンをいくつか提案して、費用がいくら必要かお示しいただければ、施設整備についてももう少し踏み込んだ意見も言えると思います。</p>
<p>委員長 事務局</p>	<p>このことについて可能であれば事務局次回委員会にて、提案をお願いできますでしょうか。</p> <p>難しいと思いますが、検討してみます。</p> <p>たくさんのご意見ありがとうございます。</p> <p>トイレの洋式化は、ほとんどの中学校では改修が済んでいません、小学校の一部も未改修です。こうした、家庭では整っている環境が、学校では整っていないこともあります。また、雨漏りや、教室が暗い、冷暖房の不具合がある学校もあります。</p> <p>児童生徒が学習環境の面で困って以上の現状を改修しなければなりません。</p> <p>先ほど例に挙げました、村上小学校、村上南小学校、岩船小学校、村上第一中学校について、長寿命化工事、大規模改修工事の対象にする、又は一部改修の対象とする等の判断も必要だと思いますし、本当に難しい問題だと思います。</p> <p>そこで、前段の村上市が示した適正規模に合致していない学校の統合という視点と、現在全学年1クラス20人未満になっていませんが、より望ましいのは1学年2学級以上であり、より望まし</p>

	<p>い環境にする視点での統合も視野に入れて行く必要があります。</p> <p>そのことが、学校施設整備と環境整備とも関わってくると思います。</p> <p>調理場整備にも関係しますが、単独調理場等、より適切な環境にしていく必要があるのか等難しい問題ですが、委員の皆様からご意見いただけませんかでしょうか。</p> <p>調理場も含め施設として、統合、施設の老朽化、大規模改修これらが密接に関わっており、難しいかと思いますが併せて考える必要があると思います。</p> <p>確認ですが、諮問に対する答申は、どの学校とどの学校を統合すべきという内容なのか、こうした内容で統合検討してくださいという内容になりますか。</p> <p>統合の対象とする学校の決定権は委員会にはありませんので、後者の内容での答申になります。答申後は、教育委員会の方で、住民等と話し合っ、いろんな条件についても確認し、統合になる、又は統合に至らないかもしれません。</p> <p>例えば余裕ある教室数が、各学校のそれぞれ違って、余裕教室はありますが利用していない教室はないとの説明などを考慮し、施設のことであれば、老朽化が著しい学校や近距離にある学校のどちらも老朽化していますが、両校施設改修をすべきかといった方針等の内容の答申をするという考え方でいいですね。</p> <p>そういう考えでいます。方針的な方向性を示していただければありがたいと思ってます。</p> <p>それにはやはり経費的なことも考えて、まとめていく必要がありますね。</p> <p>理想的な話ではなく、現実的に考えて行く必要があると思います。</p> <p>前回の委員会でもそういった発言があったと思います。財政的なことも関わってくるかと思ます。ただ、こうすればより良いものとして、こうあれば良いという内容のご意見をいただければと思います。例えば、施設としては老朽化しているが、児童生徒の数はある程度規模を維持できるため施設改修をすべきとの内容や児童生徒数は減少しており、村上市が示す学校規模を維持できず、しかも老朽化しており、統合を検討していく必要があるとの内容の意見が出て来るかなと思います。</p> <p>そうしたことで答申の骨格、骨子になっていくと考えます。</p> <p>出来上がった答申により、たとえば統合の対象校を事務局が選択することが可能になると思ます。</p> <p>老朽化して危険が危惧されるころは、早急に施設整備を進めていただかなければならないと思いますが、施設整備を優先させて統合するのではなく、統合の必要性を検討し、その上で施設整備を判断することが良いと思います。</p> <p>そういったことも一つの手法です。</p> <p>個人の意見ですが、以前、統合が決まった学校が手つかずの状態だった経験があります。緊急に修繕等すべきところは、対応すべきと思います。</p> <p>施設についての答申は、まず望ましい教育環境はこうだという答申の後に、前回と同様に留意点として、今後の児童生徒数の推移や市の財政状況を考えて、どこの施設は使わないという文言等に加えることが良いのではと思います。</p> <p>委員の意見は、例えば留意点として取り上げるのも一つの手法と思います。</p> <p>施設整備については、答申として踏み込めない領域もあるかと思いますが意見を願います。</p>
委員長	
委員	
委員長	
委員	
委員長	
委員	
委員長	
委員	
委員長	
委員	
委員長	
委員	
副委員長	
委員長	
委員	
委員長	
委員	

委員長	<p>統合を理由に修繕の対象外とするのは、安全を確保できない可能性があります。</p> <p>やはり、統合前日まで児童生徒、教師職員の安全を優先させる教育環境であるべきと思います。</p> <p>統合とする場合でも、対象校の整備は保障すべきとのこと付加すべきだと思います。</p>
事務局	<p>給食施設整備についても委員のご意見を伺いたいので、共同調理場と学校校舎の現状を事務局から説明いただけますでしょうか。</p> <p>前回の委員会で施設の状況について資料提出の上、説明させていただきました。</p> <p>給食施設は、全部で13ございます。建築から、40年、30年経った施設が多くを占めています。施設自体の老朽化が進んでおり、炊飯器や冷蔵庫等備品の交換も生じています。そのため、修繕費自体も膨らんでいる状況です。</p>
委員長 委員	<p>現在、共同調理場につきましては5校、自校方式の調理場が8校となっております。</p> <p>今後、効率的な調理場運営が必要となってきており、大規模の共同調理場にまとめたり、老朽化した施設をそのまま改修したり、こういった手法が良いか意見をお願いしたいと思っております。</p> <p>今の説明を受けてご意見ををお願いします。</p> <p>村上第一中学校は単独の自校方式の調理場として運営していただいています。調理してすぐ提供されており、ありがたいと思っております。</p>
委員長 委員 事務局	<p>村上市は、単独の自校方式での運営が多いという印象はあります。</p> <p>現在、他市町村で主流になっているのは、大規模な共同調理場による運営です。この方が効率的だと思います。例えば、保内学校給食共同調理場では900食を提供していますが、村上地区では、村上小学校、村上南小学校、山辺里小学校、村上第一中学校が単独調理場となっておりますが、この4校であれば距離的にも近く集約することで共同調理場として提供・運搬が可能かなと思います。</p> <p>調理場について集約していくのも、大事だということだと思います。</p> <p>共同調理場で調理した給食について、距離や時間について制約はありますか。</p> <p>給食につきましては、作り始めてから、食べ終わるまで2時間以内です。</p> <p>調理を開始してから、対象校へ運搬、給食を提供し食べ終わるまで2時間以内となっております。</p> <p>菌の増殖を考慮し、時間的な制約があります。他にも例えば、村上小学校の調理場が使えなくなったため、村上南小学校と瀬波小学校に200食ずつ余剰があるとしても、二つの調理場から村上小学校に運ぶということはできません。</p>
委員長 事務局	<p>一つの調理場から給食を運ぶことで、全児童が同一の調理場での調理されたものを食べるという制約もあります。山北地区の調理場が地震で被害を受け、給食提供ができなかったときがありましたが、2時間以内に食べ終わることが可能な運搬ができず、給食を提供することができませんでした。</p> <p>例えば、村上地区に共同調理場を作ったとして、2時間の制約の中で、どの学校まで提供は可能になりますか</p> <p>提供可能な距離に関する資料はありません。</p> <p>例えば、神納小学校、村上東学校給食共同調理場は最近新しくしました。ここは、そのまま残す必要があります。</p>
委員長	<p>村上小学校の調理場は建築からは41年、村上南小学校の調理場は43年経過しており、著しく老朽化しているため、今現在不衛生と言うわけではありませんが、衛生環境に一層配慮が必要であり、そのためどうあれば良いかを、検討していくことも大事だと思います。</p>

事務局	<p>部分的な改修より、一つに統合した共同調理場を建設することが有効。結果として効率的ということも場合によっては言えるかと思えます。</p> <p>ただし2時間の制約もありますから、距離的に厳しいとなると、単独での自校方式にならざるを得ないと考えます。</p> <p>委員長から時間の制約についてお話がありましたが、今年、コンサルティング業者に依頼して、運搬可能な距離について調査をすることになっています。</p> <p>そういった結果をもとに、こういった今回のご意見をいただきながら、調理場施設のあり方を考えていただければならないと思います。現在自校方式ですが共同調理場とする方が効率的では、との意見も委員からありました。今後、答申や2時間の制約等を勘案して検討していくことになるかと思っております。</p>
委員長 事務局 委員 事務局 委員	<p>そういった資料は次回委員会に間に合いますか。</p> <p>次回委員会には間に合いません。コンサルティングの契約が令和4年度末までとなっています。共同調理場と自校方式の1食当たりの経費はわかりますか。</p> <p>現在把握していませんので、次回委員会にて資料を提供したいと思います。</p> <p>経費について関連しますので質問します。</p>
事務局	<p>調理場の職員は正規職員ですか。</p> <p>調理場に正規職員はおりません。</p>
委員長	<p>全調理場とも業者に委託しております。</p> <p>随分意見をいただきましたが、骨格的なイメージはできるかと思えます。</p> <p>次回委員会では、骨格的なイメージを答申として、どういうふうにしていく必要があるかを協議したいと思えます。</p> <p>どうもありがとうございました。</p>
事務局	<p>5 次回委員会開催予定</p>
事務局	<p>11月15日（火）午前9時30分から会場を生涯学習推進センターにて開催。</p>
副委員長	<p>6 その他</p> <p><事務局から第4回委員会会議録をホームページに掲載予定との報告></p>
	<p>7 閉会</p> <p>〈副委員長挨拶〉</p>